

製品安全データシート

1 製品及び会社情報

住友スリーエム株式会社  
所在地 本社 東京都世田谷区玉川台2-33-1  
担当部門 電気・電子製品事業部 技術部  
電話番号 042-779-2262

MSDS No : 20-9603-0 発行日 : 2007年11月28日  
版 : 2.00 前発行日 : 2007年11月28日

製品名

名称  
カバーテープ 2671

3Mストックナンバー

JT-7770-0841-1, JT-7770-0842-9, JT-7770-0843-7, JT-7770-0844-5, JT-7770-0845-2,  
JT-7770-0846-0, JT-7770-0847-8

2 組成、成分情報

単一化学物質・混合物の区別: 混合物

成分及び含有量

成分	CAS No	含有量 (%)
エチレン・1-オクテン共 重合体 化審法番号: (6)-1619	26221-73-8	50 - 60
ポリエチレンテレフタレート 化審法番号: 対象外	25038-59-9	30 - 45
熱接着樹脂	営業秘密	1 - 10

3 危険有害性の要約

最重要危険有害性:  
下記有害性並びに物理的及び化学的危険性を参照。

有害性:  
有害性は極めて低い。

物理的及び化学的危険性:  
危険性は極めて低い。

分類の名称 (分類基準は日本方式): 分類基準に該当しない。

4 応急措置

吸入した場合:  
応急措置の必要は無いと考えられる。

皮膚に付着した場合:  
応急措置の必要は無いと考えられる。

目に入った場合:  
応急措置の必要は無いと考えられる。

飲み込んだ場合:  
応急措置の必要は無いと考えられる。

5 火災時の措置

消火剤:  
B火災用消火剤を使用する (粉末消火薬剤、二酸化炭素等)。

消火方法:  
完全保護服と自給式呼吸器を着用すること。

火災時における暴露の危険：  
異常な火災や爆発の危険性は考えられない。

## 6 漏出時の措置

個人防護：

除去方法：

## 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い：  
通常の使用条件のもとでは、有害な放出物に暴露されるとは考えられない。

摂取防止：  
適用しない。

保管：

## 8 暴露防止及び保護措置

設備対策：  
加熱する場合は適切な局所排気装置を使用する。一般的な希釈換気及び／又は局所排気装置を使用して空気中の濃度を許容濃度以下に管理する。

管理濃度：

エチレン・1-オクテン共重合体 (26221-73-8)

数値：設定されていない

ポリエチレンテレフタレート (25038-59-9)

数値：設定されていない

熱接着樹脂 (営業秘密)

数値：設定されていない

許容濃度：

エチレン・1-オクテン共重合体 (26221-73-8)

日本産業衛生学会 許容濃度 TWA：設定されていない

ACGIH TLV：設定されていない

ポリエチレンテレフタレート (25038-59-9)

日本産業衛生学会 許容濃度 TWA：設定されていない

ACGIH TLV：設定されていない

熱接着樹脂 (営業秘密)

日本産業衛生学会 許容濃度 TWA：設定されていない

ACGIH TLV：設定されていない

保護具、個人防護：

呼吸保護具：  
通常の使用条件では、呼吸保護具が必要な程度の粉塵暴露は予想されない。

保護眼鏡：  
目への接触を避ける。

保護手袋：  
やけどを防ぐためにこの物質を取り扱う時は、適切な手袋を着用する。熱している材料に触れないこと。

保護衣：

## 9 物理的及び化学的性質

形状、色、臭い： 固体。 無臭 透明

pH： 適用しない

沸点／範囲： 適用しない

融点／範囲： 255 °C

引火点： 適用しない

発火点： 適用しない

爆発範囲—下限(%) :	適用しない
爆発範囲—上限(%) :	適用しない
蒸気圧 :	適用しない
蒸気密度 :	適用しない
比重 :	未測定・不明
水溶性 :	なし

#### 1 0 安定性及び反応性

安定性・反応性 :	危険な重合は起こらない。安定。
避けるべき物質 :	知見はない。
有害な分解物 :	一酸化炭素。二酸化炭素。当社が推奨する使用条件では有害な分解生成物は予想されない。有害な分解生成物は酸化、加熱又は他の物質との反応によって発生することがある。

#### 1 1 有害性情報

目に入った場合 :	目に入った場合の健康障害は予想されない。
皮膚に付着した場合 :	皮膚に接触した場合の健康障害は予想されない。
吸入した場合 :	吸入した場合の健康障害は予想されない。
飲み込んだ場合 :	飲み込んだ場合の健康障害は予想されない。
その他有害性情報 :	本品を適正な条件と当社の推奨する使用方法に従って使用する場合は有害性は無いと考えられる。しかしながら当社の推奨する使用方法に従わないで使用又は加工をする場合は製品に影響を与えて危険有害性が発生する可能性がある。

#### 1 2 環境影響情報

生態毒性 :	適用しない。
--------	--------

#### 1 3 廃棄上の注意

廃棄に関する特記事項 :	関係法令に基づき自社で産業廃棄物として適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に処分を委託する。
--------------	--

#### 1 4 輸送上の注意

国連番号 :	該当しない。
国連分類 (IMO) :	該当しない。
国連分類 (ICAO) :	該当しない。
注意事項 :	取り扱い及び保管上の注意の項に記載した一般的な注意による。

#### 1 5 適用法令

日本国内法規制 (主な適用法令) :	該当しない。
適用法規に関する特記事項 :	その他の情報が必要な場合は当社に問い合わせてください。

#### 1 6 その他の情報

特記事項：危険、有害性の評価は、必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。

この製品安全データシート（SDS）の情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、製品安全データシートに記載内容について、ある特定目的への適合性又は、商取引への使用等について一切の保証をするものではありません。当社の製品が、ユーザー各位の特定の目的及び使用方法に適合しているか否かのは、ユーザーで判断して下さい。ユーザー各位の使用条件に基づいた適正な安全管理に役立てて頂くため、当社の製品を使用する場合に影響があると考えられる種々の要因を提供したものです。